名古屋YMCA

みつかる。つながる。よくなっていく。

No.773 2022

YMCANews







創立120周年記念礼拝・式典報告

2022年1月16日(日)午後3時から午後5時、名古屋市中区にある日本基督教団名古屋中央教会で記念礼拝・式典を開催しました。当日は現役とOBOGの会員・職員・リーダー合わせて103名の

方々が集まり、120年の歴史を振り返りつつ、これからの歴史を 作っていく人々へと継承することができました。



記念礼拝

この日の礼拝では、元金城学院中学校宗教主事で、公益財団法人名古屋YMCA理事もお務めいただいた後藤田典子牧師が、「種は、芽生え育って・・・・」と題した説教によってYMCA(キリスト教青年会)の歴史や、明治期に"青年"という造語によってこの団体の特長を踏まえた日本語名に翻訳した小崎弘道牧師のことから話を起こされ、設立当初からYMCAが性別・国籍・人種・年齢・財力などの違

いを超えて人と人とが出会い、成長していく過程を共有する場として日本の近代化・国際化に貢献してきたことを話されました。そしてその精神は、時代や社会の環境の変化に対応しながら、その時代の要請に応えつつ継承していくものであるとのメッセージをいただきました。



記念式典

■ 120年を振り返って

まず、創立100周年記念から現在に至る20年間の出来事を、万福寺昭美スタッフの説明により概観しました。多くの参加者にとってまさに同時代の出来事だけに、感慨深いものがありました。

続いて、英語講師の山岸節子先生が、約50年に及ぶ名古屋YMCAとロサンゼルスYMCAとの交流の歴史を話されました。高校生による相互訪問時のエピソードや、数年前に山岸先生を含めたシニア世代による"旧交を温める訪問"も紹介されました。英語を通して人と人との友情を育むことが、国際理解ひいては世界の平和につながるのだという山岸先生の信念と、そのことを若いころから現在に至るまで、ずっと名古屋YMCAで続けて来られたことへの





誇りを感じるお話でした。

振り返りの最後として、120周年記念誌編集委員長の橋爪良和氏のスピーチでは、自らのYMCA体験をもとにYMCAは比較的若くて未経験な者にも様々なチャンスを与えてくれる団体であることを語られ、今後は自分にしてもらったように若い人たちにそういうチャンスを提供する役割を果たしていきたいとの抱負を述べられました。

■ 120周年記念事業について

記念事業の第一は、2022年4月に開園予定の「かりやYMCA保育園」の開設です。完成予想図などのスライドとともに、担当の橋本啓スタッフより進捗状況の報告がありました。6186㎡という広い敷地の上に現在園舎の建築が進んでおり、園舎前には日常使用する園庭も整備される他、広い駐車場を挟んでスポーツグラウンド(第2園庭)も設けるなど、新しい保育の可能性を求めていくとのことです。

第二の記念事業は日和田キャンプ場のリニューアルです。担当 の遠藤恵美子スタッフよりリニューアルプロジェクトの内容が説明 されました。

日和田キャンプ場は創立80周年記念事業として開設され、多くの 青少年やファミリーに自然体験の場を提供してきました。しかし、開 設から40年を経て施設の老朽化と青少年の意識の変化などから、 大幅な施設改修が指摘されてきました。また、ここ数年のキャンプ 場へのニーズに開設当初とは異なる傾向が表れていることから、 120周年日和田委員会において新しい器でYMCAキャンプの理念



記念式典の席上、名古屋グランパスワイズメンズクラブの服部庄 三会長より、「名古屋YMCA120周年記念募金」にグランパスクラブ が積み立ててきた250万円を寄付する旨の申し出があり、その場で 中村隆総主事に目録が手渡されました。この寄付が記念募金第一 号で、これから始まる1年間の募金活動のキックオフとなりました。





を継承しようということが決まりました。このため、今年の1月15日から来年2023年1月15日までの1年間にわたって「名古屋YMCA120周年記念募金」を実施し、日和田キャンプ場リニューアルプロジェクトに着手いたします。皆様のご協力をお願いいたします。詳しくは別紙の案内チラシをご覧ください。



■ みんなで歌おう!名古屋YMCA120周年記念バンドの演奏

かつて名古屋YMCA根の上キャンプ場を中心に活躍したボランティアリーダーら8名からなる「120周年バンド」。この式典のために何度もYMCAに集まって練習を重ねてきました。ある練習の時には現役ボランティアリーダーとの交流も行ないながら、古びることの無い数々のキャンプソングを伝えることもありました。

MCの堀里美さん(しじみリーダー)の進行で、「キャンプだホイ」

「漕げよマイケル」「ハッピーホセ」「山小屋の歌」「我はフクロウ」などを披露。最後は、120周年記念式典実行委員長の吉田一誠氏による、現役リーダーたちの愛唱曲「ね」の歌紹介を受けて、(コロナの渦中なので心の中で)会場全体で歌って楽しいひとときを締めくくっていただきました。













ピンクシャツデー 2022

いまこそ、いじめについて行動しよう

私たちはピンクシャツデーを通して、いじめについて考える機会を大切にしています。子どもたちは、自分では気づかない内に人を傷つけ人に傷つけられながら、成長の過程で多くの事を学んでいきます。そして多くの仲間との関係の中で、社会性が育まれていきます。特に幼少年期に、いじめが根絶されることはなく、様々な経験を通してこそ「優しい心」が育まれるのでしょう。しかし、決していじめは許されるものではありません。だから必要なことは、いじめの「傍観者」にならないことだと考えます。

聖書には「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」(マタイによる福音書7章12節)と記されています。この聖句は黄金律と呼ばれ、聖書の中で最も大切な教えとされ

ています。言い換えれば「人が嫌がることは決してしない」となるのでしょうが、この2つの言葉には大きな違いがあります。消極的に「人が嫌がることをしない」のではなく、積極的に「あなたがたも人にしなさい」と関わることが重要です。いじめの「傍観者」になるのではなく、当事者として「仲介者」や「通報者」になっていく子どもたちが増えることを願っています。

子どもの世界は成長過程にあり、時に残酷な言葉が知識のなさゆえに平気で語られています。見本となるべき大人の世界も不確かな時代(VUCA時代)と言われ、競争社会が続いています。いじめのない世界を目指すために、私たちひとり一人が違いを認め、共に生きる社会を築きたいと願います。 (総主事 中村 隆)

2021年での活動の様子

昨年は様々な企業、近隣の中学校の方々にご協力いただき、ピンクシャツデーの活動をより広められた1年でした。



名古屋YMCA本館 体操教室



川本電産株式会社のみなさん



南山中学高等学校女子部 サッカー部



南山ファミリーYMCA バスケットクラス



南山ファミリーYMCA イングリッシュクラス



YMCAかみさわ保育園

2022年活動について

今年度のピンクシャツデーでは、「傍観者にならないために、相手の立場に立って考えよう〜困っている人がいたら、どうする?〜」をテーマにいじめ反対についてYMCAに関わる皆様と考えたいと思います。

今年は大学生リーダーたちが、様々な場面におけるいじめについて考えられるきっかけとして、動画を作成してくれました。(裏面をご参照ください)ぜひお時間のある時に家で見ていただき、いじめ

について考える機会をご家庭でも持っていただけたらと思います。 また、各クラス・YMCA館内でメッセージカードを配布いたしますの で、いじめに対してどう向き合っていくのか、困っている人たちのた めに何ができるかを書いてYMCAにお持ちください。

例年通りフォトスポットを設けますので、お写真を撮っていただき、SNSなどで活動を広めていきたいと思います。

2月16日(水)からはピンクシャツウィーク、**2月23日(水)**はピンクシャツデー当日です!ピンク色のものを身につけてピンクシャツデーの活動にぜひご参加ください!



Instagram、FacebookなどのSNSを活用し、ピンクシャツデーについて 理解を深めるアピールを行っています。今年は学生リーダー達による動画 をYouTubeで公開!幅広い年齢層の方にも伝わりやすい内容となっていま すので、ぜひご覧ください♪

そして、ピンクのものを身に付けて撮ったお写真を、**#YMCAPINK**とハッシュタグをつけ、皆さんの使用しているSNSに投稿、または、下記名古屋YMCAのインフォメーションメールへ送ってください!













ピンクシャツデーにご協力していただける企業様、募集しています!

維持会員感謝・ご寄付感謝

維持会員【継続】(2021年12月28日~2022年1月28日)

中井 信幸 坂本 清則 山田 公子 磯見 あや 水谷 公亮 遠藤恵美子 成瀬 祥子 関谷 久恵 松永 留依 松浦 真由 重留まなみ 新規 谷口みはる 万福寺昭美 磯谷美栄子 麻緒 吉田 東田 美保 済田 直美 構井 清水美佐子 山岸紗也子 吉田 奈央 中原 早紀 恵理 明里 優花 謙一 福田 樹 遠山 ШΠ 木村 広瀬 若林 将太 古賀 千尋 溝口麻衣子 川原 奈々 北原 詩織 内田 寛子 藤崎 理奈 浅野由梨佳 柴田洋治郎 庄三 阿部 ---雄 信田伊知郎 坂口 功祐 下村 明子 高田 士嗣 服部 早川 政人 坂野 清治 松原 行謙 三ツ井多美子 宇佐美三奈子 原 三井 秀和 鬼頭美恵子 显

クリスマス献金(2021年12月29日~2022年1月28日現在)

ハラユキコ 神田 太陽 尾関 望心 二口 悠子 河田 菊花 河田麟太郎 中村 理人 汀戸 鈴木 友貴 鈴木 公貴 石田 颯 有川 結海 玉置 玲奈 坂本 悠真 石田 光. 松本 昌大 向井 佑吏 石田 真之 鶴田 翔己 伊藤 遥人 朋葉 鬼柳 隼大 秋元 望来 岡上 煌真 川口 裕子 浅野由梨佳 中井 信幸 浅野真紀子 鵜野 凌成 山口 栞璃 山口 澄真 吉田 怜生 吉田 梨愛 髙木ネイサン悠人 トミタ マサハル 日本キリスト教団御器所教会

国際協力募金

名古屋ワイズメンズクラブ

名古屋YMCA120周年記念募金(2022年1月28日現在)

原田 和実 原田 望 加藤 明宏 林 敦子 山本 徹 戸田 真二 後藤田典子 山田 英次 三枝 隆 堀 里美 ハーラウ ナー レイ オ カ イポ ラウアエ(東区葵のフラダンス教室) 金沢YMCA 名古屋グランパスワイズメンズクラブ

早天祈祷会 日時 3月1日(火) 7:45~8:30 場所 名古屋YMCA 5Fチャペル

お問い合わせ

名古屋YMCA 052-757-3331
YMCAこひつじ保育室 052-757-5530
南山ファミリーYMCA 052-831-6968
南山幼稚園 052-831-8271
神沢ファミリーYMCA 052-879-6300
YMCAかみさわ保育園 052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院 052-531-0077
発達サポートYMCAつるさと 052-823-2021



名古屋YMCA 使命 「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその **2021年度聖句** 枝である。」

(ヨハネによる福音書15章5節)

https://nagoyaymca.org